



イッカチ(魚垣)一帯の岩石

- 指定名称** イッカチ(魚垣)一帯の岩石
(町指定天然記念物)
- 所在地** 久米島町字比屋定東原1516
- 指定年月日** 昭和47年9月2日
(旧仲里村指定)
- 所有者** 久米島町

旧字下阿嘉のひげ水断崖から海岸に面したイッカチ一帯の地層は、第三紀の阿嘉層と呼ばれる砂岩層が露出し、沖縄では珍しいクロスラミナ(斜交層理)という斜めに走る葉層が見られる。その規模の大きさからも地質学的に貴重な地層と云われている。

また、海岸の一部には大きな転石があり、多量の二枚貝(イタヤガイの仲間)をはじめ、ウニ類のトゲや骨片、たまにクジラの歯の化石などが見られる。

